

原因究明調査を行ったが、製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した案件

| 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 | 製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した理由 |
|--------------|------------|-------------|------------------|------|---|----------|----|---|
| 1 A200700281 | 平成19年7月4日 | 平成19年8月1日 | 歩行補助車 | 重傷1名 | 何らかの原因により、折りたたみロックが外れており、それに気が付かないまま当該製品を押して歩いていたところ、何かにぶつかった衝撃で製品が折りたたまれてしまい、しりもちをつき、大腿骨を骨折した。 | 三重県 | | 調査の結果、当該製品の左右の開閉レバーのロックがはずれていたために、壁にぶつかり製品が折りたたまれ、転倒に至ったものと考えられるが、使用者はロックをはずした覚えがないとのこと。当該製品がアンロック状態になった原因が不明であることから原因の特定はできなかった。 |
| 2 A200800503 | 平成20年8月6日 | 平成20年8月12日 | 食器洗い乾燥機 | 火災 | 部屋で火災が発生し、火災現場に当該製品があった。 | 埼玉県 | | 調査の結果、当該製品の残存している内部配線や部品等に溶融痕等の発火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、また、一部の部品が確認できていないことから、原因の特定はできなかった。 |
| 3 A200800594 | 平成20年7月10日 | 平成20年9月12日 | テレビ(ビデオ一体型) | 火災 | 火災が発生し、火災現場に当該製品があった。当該製品の電源は、切られていた。 | 岡山県 | | 調査の結果、当該製品の残存している電装部品等に発火の痕跡は認められなかったが、焼損は著しく、メイン基板はほとんど焼失している状態であったため、確認はできなかったことから、原因の特定はできなかった。 |
| 4 A200800659 | 平成20年9月21日 | 平成20年10月2日 | 浴槽用温水循環器(24時間風呂) | 火災 | 風呂場付近が出火元と思われる火災が発生し、火災現場に当該製品があった。 | 石川県 | | 調査の結果、当該製品の残存している内部配線や部品等に溶融痕等の発火の痕跡は認められなかったが、焼損が著しく、一部の部品(紫外線ランプユニット、電源コードなど)が残存していなかったことから原因の特定はできなかった。 |
| 5 A200800713 | 平成20年9月17日 | 平成20年10月15日 | オーブントースター | 火災 | 当該製品で調理物を加熱中に庫内から発煙した。鶏肉をアルミホイル皿にのせ、タイマー10分に設定し、その場を離れ、約25分後に煙に気がついたとき、タイマーは「1」で止まっていたとのこと。 | 埼玉県 | | 調査の結果、当該製品で鳥肉を加熱中に使用者がその場を離れたこと。当該製品のタイマーが途中で停止し加熱が続いたため調理物が焦げ、発火に至った可能性があること、事故の状況から当該製品のタイマーが停止しなければ調理物の発火に至らなかったことが考えられたが、接点に溶着等の異常はなく、タイマーの停止も再現しなかったことから原因は特定できなかった。 |

| | 管理番号 | 事故発生日 | 報告受理日 | 製品名 | 被害状況 | 事故内容 | 事故発生都道府県 | 備考 | 製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した理由 |
|----|------------|-------------|-------------|------------------|------------|--|----------|----|--|
| 6 | A200800953 | 平成20年11月28日 | 平成20年12月11日 | テレビ(ブラウン管型) | 火災 | 当該製品周辺が焼損する火災が発生した。当該製品は、当時、リモコンでオフにされていた。 | 山口県 | | 調査の結果、残存していたリモコンでオフの状態の時に通電する範囲の部品から出火の痕跡は認められなかったが、当該製品の焼損は著しく、内部の基板等の電気部品等がほとんど焼失していることから原因の特定はできなかった。 |
| 7 | A200801060 | 平成20年11月25日 | 平成21年1月13日 | ライター(使い切り型) | 火災 | 車を運転中に当該製品でタバコに火を着け、ダッシュボードに置いてしばらくすると、周辺の可燃物から発煙していた。 | 大阪府 | | 調査の結果、当該製品の残火によるものと推定されるが、着火部分が焼損していることから、残火が生じた原因が異物が挟まったものことによるものなのか、製品の不具合によるものか原因の特定はできなかった。 *当該製品にはISO9994に準拠している旨の表示あり。 |
| 8 | A200801200 | 平成20年11月8日 | 平成21年2月3日 | 電気ストーブ(カーボンヒーター) | 火災 死亡1名 | 家屋が全焼する火災が発生し1名が死亡、現場に当該製品があった。 | 東京都 | | 調査の結果、事故品の上に衣類の燃えた痕跡があったということ以外に情報はなく、事故品も写真も確認できないこと原因の特定はできなかった。 |
| 9 | A200900003 | 平成21年2月6日 | 平成21年4月1日 | 自転車 | 重傷1名 | 運転中に当該製品のチェーンが外れ、前のめりに転倒し、あごを強打して骨折した。 | 東京都 | | 当該製品は、使用者によって廃棄されていたこと 当該製品のメンテナンスを行っていた店舗も不明であったことから、原因の特定はできなかった。 |
| 10 | A200900209 | 平成21年6月1日 | 平成21年6月17日 | 電気掃除機 | 火災 | 火災が発生し、現場に当該製品があった。 | 茨城県 | | 調査の結果、当該製品の外郭は焼損し丸焼けであったこと、モータ内部からの焼損ではないこと、制御基板の焼損が著しいことから、原因の特定はできなかった。 |
| 11 | A200900620 | 平成21年10月17日 | 平成21年11月5日 | 除湿機 | 火災 | 火災が発生し、現場に当該製品があった。 | 北海道 | | 調査の結果、当該製品の焼損が著しく、熱交換器のパイプが確認できるのみであったことから、原因の特定はできなかった。 |